

第3期中期目標期間の業務実績に関する評価について

1. 評価の進め方について

評価委員会は、法人から提出された業務実績報告書をもとに、法人からのヒアリング等を踏まえて業務実績を調査・分析し、総合的な評価を行う。(意見として)

2. 項目別評価（大項目評価）について

○ 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

事業年度評価結果							法人の 自己評価
事業年度	R1	R2	R3	R4	R5	平均	
大項目評価	B	B	A	A	A(案)	A(案)	A
小項目評価 平均点	3.4	3.4	3.5	3.5	3.7	3.5	

第3期中期目標 期間の評価

○ 業務運営の改善及び効率化に関する事項

事業年度評価結果							法人の 自己評価
事業年度	R1	R2	R3	R4	R5	平均	
大項目評価	B	B	B	B	B(案)	B(案)	B
小項目評価 平均点	2.8	3.0	3.0	3.3	3.3	3.1	

第3期中期目標 期間の評価

<参考>事業年度評価の方法

評価委員会において、小項目評価の結果、特記事項の記載内容等を考慮し、大項目ごとの進捗状況について、次の5段階による評価を行う。

- S … 特筆すべき進捗状況にある（4.3以上）
- A … 計画どおりに進んでいる（3.5以上 4.2以下）
- B … おおむね計画どおりに進んでいる（2.7以上 3.4以下）
- C … やや遅れている（1.9以上 2.6以下）
- D … 重大な改善事項あり（1.8以下）

※各段階の評価は、大項目ごとの小項目評価の評点の平均値（小数点以下第2位四捨五入）で区分する。

○中期目標期間の項目別評価（大項目評価）の方法

各事業年度の評価結果を踏まえつつ、当該機関における中期目標の達成状況を調査・分析し、その結果を考慮して、大項目ごとの進捗状況について、次の5段階による評価を行う。

- S … 特筆すべき進捗状況にある。
- A … 計画どおりに進んでいる。
- B … おおむね計画どおりに進んでいる。
- C … やや遅れている。
- D … 重大な改善事項あり。

3. 全体評価の方法

評価委員会において、項目別評価の結果を踏まえ、年度計画及び中期計画の全体的な進捗状況について評価を行う。

第3期中期目標期間の評価
